



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月31日

上場会社名 株式会社鶴弥 上場取引所 東・名  
 コード番号 5386 URL <https://www.try110.com>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 鶴見 哲  
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部担当（氏名） 満田 勝己 (TEL) 0569-29-7311  
 半期報告書提出予定日 2025年11月6日 配当支払開始予定日 2025年12月5日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	3,244	△9.6	69	△54.3	159	△55.1	275	14.4
2025年3月期中間期	3,590	11.5	152	104.6	355	138.6	240	145.1
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期中間期	36.63		—					
2025年3月期中間期	31.53		—					

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	15,397	12,244	79.5
2025年3月期	15,670	11,914	76.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 12,244百万円 2025年3月期 11,914百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.50	—	2.50	12.00
2026年3月期	—	4.00			
2026年3月期（予想）			—	6.50	10.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	△1.7	270	45.4	380	△16.6	430	254.2	57.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	7,767,800株	2025年3月期	7,767,800株
2026年3月期中間期	244,916株	2025年3月期	244,916株
2026年3月期中間期	7,522,884株	2025年3月期中間期	7,641,900株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復基調で推移し、金融引き締め局面が一服した一方で、地政学リスクの高まりや、円相場の不安定な動きによる輸入コストの増加、物価高騰や人手不足の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当業界におきましては、建築基準法改正に伴う建築確認申請の遅延等が影響し、当社の業績に影響する持家着工戸数が前年同期比で約15%以上の減少と低水準で推移しております。加えて、物価上昇に伴う建築コストの上昇や実質賃金の減少は高価格帯の注文住宅の需要減退に大きく影響し、粘土瓦にとっては厳しい状況が継続しております。

このような経営環境のもと、当社では、一部製品において適用可能な屋根勾配の拡充を行い、多様化する住宅ニーズへの対応を進めました。また、オウンドメディアによる建築・設計士向け広告活動等を推進しましたが、持家着工戸数の減少の影響と、前年同期に製品価格改定前の駆け込み需要があったことから、売上高につきましては前年同期比9.6%減の3,244百万円となりました。

一方、損益面につきましては、販売量に応じた柔軟な生産体制、人員の適正配置、生産効率化への新規投資等を積極的に行いましたが、各種物価上昇の影響から、原材料費や設備維持・更新の修繕費等幅広く製造原価を押し上げました。

この結果、当中間会計期間における売上原価率は、前年同期比2.0ポイント増の74.5%となり、売上総利益は前年同期比16.3%減の827百万円となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続的なコスト削減を行い、前年同期比9.4%減の757百万円となりました。

以上の結果、当中間会計期間の業績は、売上高3,244百万円(前年同期比9.6%減)、営業利益69百万円(前年同期比54.3%減)、経常利益159百万円(前年同期比55.1%減)、中間純利益275百万円(前年同期比14.4%増)の減収増益となりました。

なお、前年同期には営業外収益で受取保険金139百万円を計上しております。また、当中間会計期間には、固定資産(土地)の譲渡に伴う固定資産売却益として233百万円を特別利益に計上しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の資産につきましては、現金及び預金の増加675百万円(前事業年度末比36.4%増)等がありましたが、有形固定資産の減少964百万円(前事業年度末比9.4%減)等により、15,397百万円(前事業年度末比1.7%減)となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少400百万円(前事業年度末比30.8%減)等により3,152百万円(前事業年度末比16.1%減)となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加256百万円(前事業年度末比4.0%増)等により12,244百万円(前事業年度末比2.8%増)となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて275百万円増加し、1,715百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は、52百万円となりました(前年同期は267百万円の獲得)。

営業活動による資金の増加要因としては、主に税引前中間純利益393百万円及び棚卸資産の減少額86百万円等によるものです。

一方、営業活動による資金の減少要因としては、主に固定資産売却益233百万円及び仕入債務の減少額180百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は、747百万円となりました(前年同期は40百万円の支出)。

投資活動による資金の増加要因としては、固定資産の売却による収入1,321百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、418百万円となりました(前年同期に比べ255百万円の増加)。

財務活動による資金の減少要因としては、短期借入金の減少額400百万円等によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月30日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、当中間会計期間(上半期)の実績を反映し、営業外費用や法人税等の調整を除き当初の下半期の業績予想を据え置いた上で、下記のとおり修正します。

#### 2026年3月期通期個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,900	270	380	450	59.82
今回修正予想(B)	6,700	270	380	430	57.16
増減額(B-A)	△200	—	—	△20	—
増減率(%)	△2.9%	0.0%	0.0%	△4.4%	—
(ご参考) 前期実績 2025年3月期	6,815	185	455	121	16.01

(注) 業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,858,158	2,533,904
受取手形及び売掛金	1,213,704	1,208,462
商品及び製品	960,321	882,068
仕掛品	67,384	62,764
原材料及び貯蔵品	157,744	154,018
その他	21,984	25,988
貸倒引当金	△364	△377
流動資産合計	4,278,933	4,866,827
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,106,384	8,125,950
その他(純額)	1,163,823	1,180,078
有形固定資産合計	10,270,208	9,306,029
無形固定資産		
	31,798	27,662
投資その他の資産		
その他	1,090,721	1,198,040
貸倒引当金	△1,210	△1,210
投資その他の資産合計	1,089,511	1,196,830
固定資産合計	11,391,518	10,530,522
資産合計	15,670,451	15,397,350

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	299,700	273,733
電子記録債務	685,404	639,957
短期借入金	1,300,000	900,000
未払法人税等	137,539	123,845
賞与引当金	175,906	152,794
役員賞与引当金	—	5,000
その他	581,152	460,064
流動負債合計	3,179,704	2,555,395
固定負債		
退職給付引当金	170,811	147,133
役員退職慰労引当金	315,819	317,587
その他	89,682	132,435
固定負債合計	576,312	597,155
負債合計	3,756,016	3,152,550
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金	2,967,191	2,967,191
利益剰余金	6,423,511	6,680,249
自己株式	△100,954	△100,954
株主資本合計	11,433,882	11,690,620
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	480,551	554,179
評価・換算差額等合計	480,551	554,179
純資産合計	11,914,434	12,244,799
負債純資産合計	15,670,451	15,397,350

## (2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,590,069	3,244,278
売上原価	2,601,512	2,417,249
売上総利益	988,557	827,029
販売費及び一般管理費	835,795	757,242
営業利益	152,762	69,787
営業外収益		
受取利息	143	2,800
受取配当金	12,659	14,533
受取賃貸料	57,165	53,825
受取保険金	139,351	—
助成金収入	763	42,606
その他	15,997	19,379
営業外収益合計	226,081	133,146
営業外費用		
支払利息	3,598	5,173
工場休止に伴う諸費用	9,187	18,624
その他	10,401	19,398
営業外費用合計	23,186	43,196
経常利益	355,657	159,737
特別利益		
固定資産売却益	—	233,856
特別利益合計	—	233,856
税引前中間純利益	355,657	393,593
法人税、住民税及び事業税	105,307	102,201
法人税等調整額	9,407	15,846
法人税等合計	114,715	118,047
中間純利益	240,942	275,545



## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	355,657	393,593
減価償却費	91,107	73,685
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,121	13
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,586	△23,112
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,684	△23,678
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,526	1,768
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	5,857	5,000
受取利息及び受取配当金	△12,803	△17,334
支払利息	3,598	5,173
助成金収入	△763	△42,606
固定資産売却損益(△は益)	△499	△233,876
受取保険金	△139,351	—
売上債権の増減額(△は増加)	△21,131	5,241
棚卸資産の増減額(△は増加)	145,684	86,599
仕入債務の増減額(△は減少)	△273,992	△180,743
未払費用の増減額(△は減少)	△45,079	4,556
その他	34,828	△43,123
小計	157,659	11,155
利息及び配当金の受取額	12,792	16,599
保険金の受取額	139,351	—
助成金の受取額	763	42,606
利息の支払額	△4,769	△7,480
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△38,693	△115,740
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,105	△52,859
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△806,000
定期預金の払戻による収入	—	406,000
固定資産の取得による支出	△42,444	△174,410
固定資産の売却による収入	500	1,321,963
その他	1,167	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,776	747,552
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△100,000	△400,000
自己株式の取得による支出	△47,717	—
配当金の支払額	△15,409	△18,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△163,126	△418,947
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	63,201	275,745
現金及び現金同等物の期首残高	1,638,385	1,440,158
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,701,586	1,715,904

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)及び当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。